

第四次伊東市総合計画策定に関する

市民アンケート結果

報 告 書

平成 2 1 年 9 月

伊東市企画政策課

【 目 次 】

アンケートの目的、方法及び内容	1
回答の状況	1
(集計結果)	
伊東市の長所と短所 <強み・弱み>	2
市に対して力を入れて取り組んでほしいこと <市に対する要求度>	3
10年後の将来都市像について	4
(比較集計)	
伊東市の長所と短所 <市内在住歴10年以下の市民との比較>	5
伊東市の長所と短所 <若年層との比較>	6
伊東市の長所と短所 <男女別比較>	7
伊東市の長所(地区別集計)	8
伊東市の短所(地区別集計)	9
市に対して、力を入れて取り組んでほしいこと(地区別集計)	10
(寄せられたコメント)	
「10年後の伊東市の将来像」に寄せられたご意見	11
その他、市に対する意見・要望など	18

アンケート目的

平成23年度から始まる第四次伊東市総合計画の策定に当たり、計画を市民の皆さんにとってわかりやすく、共有できるものとするため実施するもの。本調査結果については、第四次伊東市総合計画策定の庁内組織（ワーキンググループ会議）及び庁外組織（未来づくり市民会議）の双方で参考データとしての活用を図ります。

アンケート方法

広報いとう7月号での実施（実施期間：6月25日～7月20日）

広報いとうの発行部数 29,000部

広報紙とは別に、市内中学生・高校生を対象に同様のアンケートを実施しました。その結果については、6ページ（若年層との比較）に掲載してあります。

アンケート内容

問1 次の～について、27項目の中からそれぞれ5つ選択

伊東市の長所（長所のイメージ：満足・魅力・アピールポイント・強み）

伊東市の短所（短所のイメージ：不満・弱点・不足・弱み）

市に対して、これから特に力を入れて取り組んでほしいこと。

回答総数 (人)	性別			年齢		市内在住歴	
	男性 (人)	女性 (人)	無回答 (人)	平均年齢 (歳)	無回答 (人)	平均在住歴 (年)	無回答 (人)
608	344	254	10	46	19	30	34

最高年齢(歳)	89
最低年齢(歳)	19

地区別(人数)	
宇佐美地区	70
旧市街 (湯川・松原・新井・岡・鎌田)	219
小室地区 (川奈・吉田・荻・十足)	142
対島地区 (富戸・八幡野・池・赤沢)	131
その他 (市外5・無回答38・その他3)	46
合計	608

年齢別(人数)	
0～19歳	1
20～29歳	92
30～39歳	142
40～49歳	130
50～59歳	99
60～69歳	66
70～79歳	46
80～89歳	13
90～99歳	0
合計	589

過去データとの比較

問1の は、平成11年度の第三次総合計画策定時、平成6年度の第二次総合計画中間時に同様のアンケート調査を実施しています。

伊東市の長所と短所 < 強み・弱み >

伊東市の長所

得票数		順位
46	2%	19
36	1%	24
87	3%	14
301	11%	1
133	5%	8
175	7%	3
117	4%	9
37	1%	23
134	5%	7
41	2%	20
64	2%	18
41	2%	20
97	4%	13
161	6%	4
146	6%	6
66	2%	17
109	4%	11
72	3%	16
40	2%	22
107	4%	12
148	6%	5
255	10%	2
113	4%	10
14	1%	26
31	1%	25
4	0%	27
77	3%	15
2,652	100%	

伊東市の短所

	項目	得票数		順位
ア	保健、医療対策の充実	285	10%	1
イ	出産・子育ての支援	191	7%	4
ウ	社会福祉、高齢者福祉対策	161	6%	6
エ	自然環境の保全	50	2%	23
オ	街並みの整備	136	5%	7
カ	河川、海岸の整備	70	2%	18
キ	上下水道の整備	77	3%	15
ク	生活排水、雨水処理対策	73	3%	17
ケ	ごみ処理対策	103	4%	12
コ	騒音、悪臭などの公害対策	29	1%	26
サ	交通安全対策	89	3%	14
シ	バス、鉄道などの公共交通網の整備	216	7%	3
ス	身近な生活道路の整備	100	3%	13
セ	消防・救急体制の整備	52	2%	22
ソ	地震などの災害対策	64	2%	20
タ	教育、文化の振興	121	4%	9
チ	生涯学習活動の充実	36	1%	24
ツ	市民活動の充実	34	1%	25
テ	スポーツ、レクリエーション施設の充実	176	6%	5
ト	公園、広場、集会場などの整備	106	4%	11
ナ	観光施設の充実	107	4%	10
ニ	観光行事と観光宣伝活動	77	3%	15
ヌ	観光産業の振興	70	2%	18
ネ	商業、工業の振興	135	5%	8
ノ	農林水産業の振興	53	2%	21
ハ	企業の誘致	246	9%	2
ヒ	市営住宅、宅地分譲などの住宅対策	29	1%	26
	合計	2,886	100%	



伊東市民は、今の伊東市の
自然環境
観光行事と観光宣伝活動
河川、海岸の整備
消防・救急体制の整備
観光施設の充実
に魅力を感じ、満足している。



伊東市民は、今の伊東市の
保健、医療対策
企業誘致
公共交通網の整備
出産・子育ての支援
スポーツ、レクリエーション施設の充実
が不足し、不満を感じている。

市に対して、これから特に力を入れて取り組んでほしいこと。
 < 市に対する要求度 >

	項目	得票数		順位	前回順位 (H11年)	前々回順位 (H6年)
ア	保健、医療対策の充実（変更）	331	11%	1	1	1
イ	出産・子育ての支援（新設）	245	8%	2	-	-
ウ	社会福祉、高齢者福祉対策	202	7%	3	3	4
エ	自然環境の保全	132	4%	8	2	2
オ	街並みの整備	128	4%	9	6	6
カ	河川、海岸の整備	81	3%	19	17	18
キ	上下水道の整備	63	2%	21	9	9
ク	生活排水、雨水処理対策	51	2%	22	16	13
ケ	ごみ処理対策	113	4%	12	10	14
コ	騒音、悪臭などの公害対策	22	1%	27	22	24
サ	交通安全対策	82	3%	18	20	21
シ	バス、鉄道などの公共交通網の整備（変更）	137	5%	7	-	-
ス	身近な生活道路の整備	105	3%	13	4	10
セ	消防・救急体制の整備（新設）	76	3%	20	-	-
ソ	地震などの災害対策	103	3%	14	14	5
タ	教育、文化の振興	143	5%	6	15	11
チ	生涯学習活動の充実	42	1%	24	19	16
ツ	市民活動の充実（新設）	33	1%	25	-	-
テ	スポーツ、レクリエーション施設の充実	160	5%	5	8	3
ト	公園、広場、集会場などの整備	86	3%	16	13	8
ナ	観光施設の充実	115	4%	11	4	7
ニ	観光行事と観光宣伝活動	88	3%	15	18	19
ヌ	観光産業の振興	119	4%	10	11	17
ネ	商業、工業の振興	85	3%	17	21	25
ノ	農林水産業の振興	47	2%	23	22	23
ハ	企業の誘致	193	6%	4	12	15
ヒ	市営住宅、宅地分譲などの住宅対策（変更）	30	1%	26	-	-
	合計	3,012	100%			

伊東市民は、市に対し、
 特に 保健、医療対策
 出産・子育ての支援
 社会福祉、高齢者福祉対策
 企業誘致
 スポーツ、レクリエーション施設の充実
 に取り組んで欲しいと考えている。



前回・前々回とも、1位は「保健、医療施設の充実」でした。

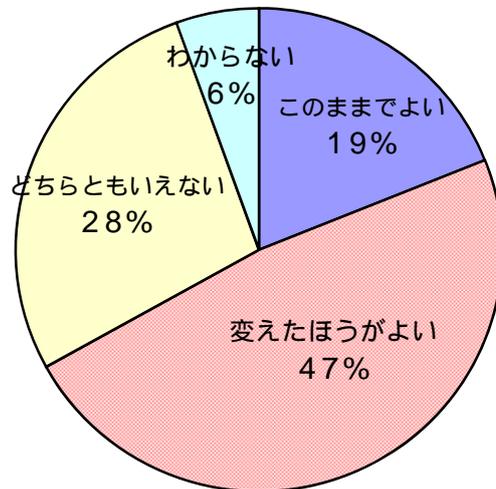
問2

10年後の将来都市像について

(現在の将来都市像「住みたい 訪れたい 自然豊かな やすらぎのまち 伊東」
について、今後もこのままでよいと思いますか。)

単位：人

このままでよい	111
変えたほうがよい	282
どちらともいえない	160
わからない	32
合計	585



問2 - 2

問2で「変えたほうがよい」を選んだ方にお聞きします。
どのように変えたらよいと思いますか。ご意見がありましたらお書きください。

ご意見をくださった方	282	人
------------	-----	---

ご意見の具体的な内容については、11ページ以降に掲載させていただきました。

伊東市の長所と短所 < 市内在住歴10年以下の市民との比較 >

伊東市の長所

全回答		うち市内在住歴 10年以下	
得票数	順位	得票数	順位
46	19	9	17
36	24	9	17
87	14	21	8
301	1	49	1
133	8	18	10
175	3	27	5
117	9	10	15
37	23	5	25
134	7	29	3
41	20	6	24
64	18	10	15
41	20	7	20
97	13	16	12
161	4	15	14
146	6	20	9
66	17	17	11
109	11	22	7
72	16	7	20
40	22	9	17
107	12	16	12
148	5	28	4
255	2	49	1
113	10	25	6
14	26	3	26
31	25	7	20
4	27	0	27
77	15	7	20
2,652		441	

伊東市の短所

	項目	全回答		うち市内在住歴 10年以下	
		得票数	順位	得票数	順位
ア	保健、医療対策の充実	285	1	44	2
イ	出産・子育ての支援	191	4	24	5
ウ	社会福祉、高齢者福祉対策	161	6	21	10
エ	自然環境の保全	50	23	8	23
オ	街並みの整備	136	7	27	4
カ	河川、海岸の整備	70	18	15	16
キ	上下水道の整備	77	15	24	5
ク	生活排水、雨水処理対策	73	17	16	14
ケ	ごみ処理対策	103	12	16	14
コ	騒音、悪臭などの公害対策	29	26	9	21
サ	交通安全対策	89	14	15	16
シ	バス、鉄道などの公共交通網の整備	216	3	45	1
ス	身近な生活道路の整備	100	13	19	11
セ	消防・救急体制の整備	52	22	11	19
ソ	地震などの災害対策	64	20	12	18
タ	教育、文化の振興	121	9	22	9
チ	生涯学習活動の充実	36	24	4	27
ツ	市民活動の充実	34	25	5	26
テ	スポーツ、レクリエーション施設の充実	176	5	24	5
ト	公園、広場、集会場などの整備	106	11	17	13
ナ	観光施設の充実	107	10	19	11
ニ	観光行事と観光宣伝活動	77	15	9	21
ヌ	観光産業の振興	70	18	10	20
ネ	商業、工業の振興	135	8	24	5
ノ	農林水産業の振興	53	21	6	25
ハ	企業の誘致	246	2	37	3
ヒ	市営住宅、宅地分譲などの住宅対策	29	26	8	23
	合計	2,886		491	



対象者
全回答者608人中、106人(男61人、女45人)



伊東市の長所と短所 < 若年層との比較 >

伊東市の長所

*全回答		中学生・高校生	
得票数	順位	得票数	順位
46	19	137	18
36	24	109	21
87	14	198	6
301	1	359	1
133	8	248	5
175	3	187	7
117	9	143	16
37	23	114	20
134	7	153	12
41	20	121	19
64	18	270	3
41	20	144	15
97	13	149	13
161	4	163	11
146	6	149	13
66	17	177	9
109	11	105	23
72	16	182	8
40	22	108	22
107	12	143	16
148	5	277	2
255	2	267	4
113	10	169	10
14	26	39	26
31	25	69	25
4	27	21	27
77	15	79	24
2,652		4,280	

伊東市の短所

		*全回答		中学生・高校生	
項目		得票数	順位	得票数	順位
ア	保健、医療対策の充実	285	1	212	8
イ	出産・子育ての支援	191	4	165	13
ウ	社会福祉、高齢者福祉対策	161	6	133	15
エ	自然環境の保全	50	23	164	14
オ	街並みの整備	136	7	232	7
カ	河川、海岸の整備	70	18	275	3
キ	上下水道の整備	77	15	118	17
ク	生活排水、雨水処理対策	73	17	171	12
ケ	ごみ処理対策	103	12	289	2
コ	騒音、悪臭などの公害対策	29	26	235	6
サ	交通安全対策	89	14	201	9
シ	バス、鉄道などの公共交通網の整備	216	3	309	1
ス	身近な生活道路の整備	100	13	182	11
セ	消防・救急体制の整備	52	22	63	26
ソ	地震などの災害対策	64	20	196	10
タ	教育、文化の振興	121	9	112	18
チ	生涯学習活動の充実	36	24	60	27
ツ	市民活動の充実	34	25	84	22
テ	スポーツ、レクリエーション施設の充実	176	5	268	4
ト	公園、広場、集会場などの整備	106	11	245	5
ナ	観光施設の充実	107	10	124	16
ニ	観光行事と観光宣伝活動	77	15	96	20
ヌ	観光産業の振興	70	18	72	23
ネ	商業、工業の振興	135	8	98	19
ノ	農林水産業の振興	53	21	68	24
ハ	企業の誘致	246	2	87	21
ヒ	市営住宅、宅地分譲などの住宅対策	29	26	66	25
合計		2,886		4,325	



*全回答・・・広報いとうによる回答者608人の得票数。
個別にアンケートを実施した以下の回答者は除く。



市内5中学校（中学3年生を対象）	人数	
宇佐美中学校	76	
北中学校	70	
南中学校	197	
門野中学校	126	
対島中学校	86	
市内2高等学校（高校2年生を対象）		
伊東高等学校（城ヶ崎分校を含む。）	226	
伊東商業高等学校	140	
中学・高校合計		921

伊東市の長所と短所 < 男女別比較 >

伊東市の長所

男性		女性	
得票数	順位	得票数	順位
25	20	21	18
17	24	18	20
55	13	32	14
170	1	128	1
68	12	63	4
89	5	83	3
73	8	43	10
21	23	16	22
74	7	58	6
26	19	15	23
35	18	29	15
23	22	18	20
50	15	47	9
105	3	53	7
86	6	60	5
45	16	21	18
73	8	33	13
42	17	29	15
24	21	15	23
69	11	37	12
97	4	50	8
150	2	102	2
70	10	41	11
7	26	6	26
17	24	13	25
2	27	2	27
51	14	26	17
1,564		1,059	

伊東市の短所

	項目	男性		女性	
		得票数	順位	得票数	順位
ア	保健、医療対策の充実	147	2	133	1
イ	出産・子育ての支援	93	5	96	2
ウ	社会福祉、高齢者福祉対策	84	8	76	6
エ	自然環境の保全	31	21	19	22
オ	街並みの整備	93	5	42	11
カ	河川、海岸の整備	43	17	26	18
キ	上下水道の整備	44	16	31	14
ク	生活排水、雨水処理対策	51	14	19	22
ケ	ごみ処理対策	60	10	41	12
コ	騒音、悪臭などの公害対策	15	27	14	26
サ	交通安全対策	53	13	35	13
シ	バス、鉄道などの公共交通網の整備	118	3	94	3
ス	身近な生活道路の整備	67	9	31	14
セ	消防・救急体制の整備	28	23	24	19
ソ	地震などの災害対策	40	19	22	20
タ	教育、文化の振興	43	17	77	5
チ	生涯学習活動の充実	21	24	15	25
ツ	市民活動の充実	18	25	16	24
テ	スポーツ、レクリエーション施設の充実	110	4	65	7
ト	公園、広場、集会場などの整備	59	11	46	10
ナ	観光施設の充実	54	12	50	8
ニ	観光行事と観光宣伝活動	45	15	29	16
ヌ	観光産業の振興	40	19	29	16
ネ	商業、工業の振興	86	7	48	9
ノ	農林水産業の振興	31	21	22	20
ハ	企業の誘致	160	1	83	4
ヒ	市営住宅、宅地分譲などの住宅対策	18	25	11	27
	合計	1,652		1,194	



回答の状況

男性 344人
 女性 254人
 無回答 10人
 合計 608人

伊東市の長所（地区別集計）



項目	宇佐美地区		旧市街地		小室地区		対島地区	
	得票数	順位	得票数	順位	得票数	順位	得票数	順位
ア 保健、医療対策の充実	8	16	21	18	8	22	8	22
イ 出産・子育ての支援	8	16	14	23	6	25	8	22
ウ 社会福祉、高齢者福祉対策	16	9	30	15	17	16	22	11
エ 自然環境の保全	34	1	104	1	79	1	66	1
オ 街並みの整備	21	3	42	11	33	6	30	6
カ 河川、海岸の整備	20	5	62	3	43	3	38	3
キ 上下水道の整備	13	11	57	6	25	12	12	17
ク 生活排水、雨水処理対策	7	19	11	24	8	22	7	24
ケ ごみ処理対策	18	6	53	8	30	7	22	11
コ 騒音、悪臭などの公害対策	4	23	16	22	9	20	10	18
サ 交通安全対策	10	13	22	17	15	17	15	15
シ バス、鉄道などの公共交通網の整備	5	21	17	21	8	22	10	18
ス 身近な生活道路の整備	16	9	44	9	24	13	10	18
セ 消防・救急体制の整備	21	3	59	5	38	5	34	5
ソ 地震などの災害対策	18	6	54	7	42	4	23	8
タ 教育、文化の振興	9	14	21	18	10	19	20	13
チ 生涯学習活動の充実	5	21	39	12	28	9	29	7
ツ 市民活動の充実	8	16	23	16	21	15	16	14
テ スポーツ、レクリエーション施設の充実	2	25	19	20	9	20	9	21
ト 公園、広場、集会場などの整備	9	14	37	13	28	9	23	8
ナ 観光施設の充実	18	6	60	4	29	8	36	4
ニ 観光行事と観光宣伝活動	34	1	92	2	63	2	58	2
ヌ 観光産業の振興	13	11	43	10	28	9	23	8
ネ 商業、工業の振興	2	25	6	26	2	26	3	25
ノ 農林水産業の振興	4	23	10	25	12	18	2	26
ハ 企業の誘致	0	27	1	27	1	27	2	26
ヒ 市営住宅、宅地分譲などの住宅対策	6	20	31	14	22	14	13	16
合計	329		988		638		549	

地区別回答者数（人）

宇佐美地区	70	旧市街	219	小室地区	142	対島地区	131
-------	----	-----	-----	------	-----	------	-----

伊東市の短所（地区別集計）



項目	宇佐美地区		旧市街地		小室地区		対島地区	
	得票数	順位	得票数	順位	得票数	順位	得票数	順位
ア 保健、医療対策の充実	25	4	102	1	71	1	66	1
イ 出産・子育ての支援	18	7	69	3	54	3	34	6
ウ 社会福祉、高齢者福祉対策	20	5	56	7	34	7	38	4
エ 自然環境の保全	7	19	15	23	9	23	17	17
オ 街並みの整備	8	16	58	6	32	8	28	8
カ 河川、海岸の整備	7	19	35	13	14	20	13	19
キ 上下水道の整備	6	21	21	18	19	15	24	10
ク 生活排水、雨水処理対策	10	12	17	22	19	15	21	13
ケ ごみ処理対策	10	12	42	10	26	11	19	14
コ 騒音、悪臭などの公害対策	6	21	12	26	3	26	5	26
サ 交通安全対策	11	9	34	14	17	18	22	12
シ バス、鉄道などの公共交通網の整備	26	3	67	4	48	4	56	2
ス 身近な生活道路の整備	9	14	29	15	13	22	42	3
セ 消防・救急体制の整備	3	27	18	21	18	17	11	21
ソ 地震などの災害対策	8	16	21	18	15	19	15	18
タ 教育、文化の振興	12	8	51	9	29	9	19	14
チ 生涯学習活動の充実	8	16	13	25	7	24	5	26
ツ 市民活動の充実	5	25	14	24	5	25	7	24
テ スポーツ、レクリエーション施設の充実	27	2	61	5	46	5	33	7
ト 公園、広場、集会場などの整備	11	9	37	12	27	10	26	9
ナ 観光施設の充実	19	6	39	11	22	12	19	14
ニ 観光行事と観光宣伝活動	6	21	29	15	21	13	13	19
ヌ 観光産業の振興	9	14	24	17	20	14	7	24
ネ 商業、工業の振興	11	9	56	7	36	6	24	10
ノ 農林水産業の振興	6	21	19	20	14	20	10	22
ハ 企業の誘致	33	1	95	2	62	2	35	5
ヒ 市営住宅、宅地分譲などの住宅対策	4	26	12	26	2	27	9	23
合計	325		1,046		683		618	

地区別回答者数（人）

宇佐美地区	70	旧市街	219	小室地区	142	対島地区	131
-------	----	-----	-----	------	-----	------	-----

市に対して、力を入れて取り組んでほしいこと（地区別集計）



項目	宇佐美地区		旧市街地		小室地区		対島地区	
	得票数	順位	得票数	順位	得票数	順位	得票数	順位
ア 保健、医療対策の充実	38	1	117	1	77	1	70	1
イ 出産・子育ての支援	26	2	87	2	67	2	42	3
ウ 社会福祉、高齢者福祉対策	24	3	71	3	43	5	44	2
エ 自然環境の保全	12	10	51	8	26	10	33	6
オ 街並みの整備	10	19	60	5	22	14	26	10
カ 河川、海岸の整備	13	8	32	16	19	18	15	19
キ 上下水道の整備	6	21	12	24	12	21	27	9
ク 生活排水、雨水処理対策	11	13	12	24	5	25	18	17
ケ ごみ処理対策	11	13	43	11	26	10	26	10
コ 騒音、悪臭などの公害対策	5	24	10	27	2	27	3	27
サ 交通安全対策	11	13	26	19	19	18	21	15
シ バス、鉄道などの公共交通網の整備	12	10	47	9	27	9	36	5
ス 身近な生活道路の整備	6	21	32	16	18	20	41	4
セ 消防・救急体制の整備	7	20	26	19	24	12	15	19
ソ 地震などの災害対策	12	10	39	14	22	14	20	16
タ 教育、文化の振興	15	7	58	6	36	6	25	12
チ 生涯学習活動の充実	11	13	15	22	8	23	8	24
ツ 市民活動の充実	2	26	13	23	8	23	8	24
テ スポーツ、レクリエーション施設の充実	20	5	57	7	44	4	29	8
ト 公園、広場、集会場などの整備	13	8	27	18	24	12	16	18
ナ 観光施設の充実	17	6	41	12	30	8	23	13
ニ 観光行事と観光宣伝活動	11	13	40	13	20	16	12	22
ヌ 観光産業の振興	11	13	46	10	31	7	22	14
ネ 商業、工業の振興	6	21	39	14	20	16	15	19
ノ 農林水産業の振興	2	26	18	21	10	22	12	22
ハ 企業の誘致	22	4	71	3	53	3	32	7
ヒ 市営住宅、宅地分譲などの住宅対策	3	25	12	24	5	25	7	26
合計	337		1,102		698		646	

地区別回答者数（人）

宇佐美地区	70	旧市街	219	小室地区	142	対島地区	131
-------	----	-----	-----	------	-----	------	-----

市民アンケート

「10年後の伊東市の将来像」に寄せられたご意見

地域医療対策の充実

救急・医療体制が充実し、お年寄りや小さい子供がいる家族が安心して暮らせるまち(女性 41 歳)

小児科、産婦人科が増え、安心して子供を産み育てることができるまち(女性 58 歳)

高度な医療が受けられ、快適で安心して生活ができるまち(女性 37 歳)

高齢者や子供達が安心できる医療設備が整備されたまち(女性 42 歳)

健康づくりの支援

温泉を活用し、健康な市民が増えるまち(女性 58 歳)

出産・子育て支援の充実

女性が働きながら安心して子供を育てていけるまち(女性 24 歳)

医療・子育て支援が充実し、子育てママが住み続けたいくなるまち
(女性 36 歳)

小児科、産婦人科が増え、安心して子供を産み育てることができるまち(女性 58 歳)

子育て支援が充実し、市民が「伊東で子育てしたい」と思うまち
(男性 37 歳)

将来を担う子供達が育ちやすく親にとっても育てやすいまち
(女性 37 歳)

高齢者福祉の充実

障害者、高齢者が安心して外出や生活ができるまち(女性 53 歳)

高齢者が移動しやすく、生活しやすく、淋しくならず、暮らしやすいまち(男性 72 歳)

セカンドライフを安心して日本一楽しめるまち(男性 64 歳)

高齢者の働く場が確保され、安心して暮らせるまち(女性)

高齢者が快適に楽しく暮らせる医療・文化・交通のあるまち
(女性 41 歳)
移動手段が多くあり、高齢者が快適に移動できるまち(男性 45 歳)

障害者福祉の充実

障害者、高齢者が安心して外出や生活ができるまち(女性 53 歳)

消防・救急体制の強化

消防・緊急体制が整備され、高齢者が安心して暮らせるまち(男性)

学校教育環境の整備

学ぶ場、働く場があり、若い居住者が増えていくまち(女性 56 歳)
就学の間、雇用や住宅が確保され、将来を担う子供たちが魅力を感じられるまち(女性 43 歳)

地域安全活動の充実

高齢者・若年層(子供)も安全に往来できるまち(女性 35 歳)
市民の心が和み、犯罪のないまち(女性 65 歳)
安心、安全を第一に考え、来る人にも住んでいる人にも優しいまち
(女性 44 歳)

安全な水の安定供給

美味しい水が飲めて、市民が健康に暮らせるまち(女性 24 歳)

ごみ対策の充実

散乱ごみや自治会のルールに不安を感じることなく、誰もが平等に安心してごみを出せるまち(女性 51 歳)



都市景観の形成

温泉情緒をかもしだす町並みのあるまち

(男性 67 歳) (男性 34 歳) (男性 28 歳)

緑や花に満ち溢れ、清潔感や癒しを感じられるまち(男性 62 歳)

豊かな自然と街並みとが調和したまち(女性 80 歳)

景観が整備され、旅人に美しいイメージが与えられるまち(女性 67 歳)

湯のまち、花のまちのイメージのある景観に整備されたまち

(男性 60 歳)

魅力のある商店が並び、活気にあふれ、歩いているだけで面白くなる

街並みのあるまち(男性 82 歳)

中心市街地に多くの人が集うまち(男性 46 歳)

美しい自然や街並みの景観があるまち(男性 32 歳)

ユニバーサルデザインの行き届いた街並みのある優しいまち

(女性 25 歳)

若者が魅力を感じる街並みや雇用環境があるまち

(男性 33 歳) (女性 53 歳) (女性 30 歳) (女性 45 歳)

交通体系の充実

交通渋滞の無いまち(男性 67 歳)

車の無い人でも移動しやすく、住みやすいまち(女性 68 歳)

交通渋滞が解消され、訪れたい人が訪れたい時に短時間で訪れること

ができるまち(男性 62 歳)

公共の交通機関の利便性が高まり、高齢者が快適に移動できるまち

(女性 54 歳)

誰もが移動しやすく、住みやすいまち(女性 32 歳)

移動手段が多くあり、高齢者が快適に移動できるまち(男性 45 歳)

道路網の整備

魅力的で情緒深い路のあるまち(女性 24 歳)



環境にやさしい地域づくり

自然環境を守り、環境にやさしい活動を営む企業が増えていくまち
(女性 65 歳)

自然が保全され、緑化が進んだまち(男性 83 歳)

自然が保全され、緑豊かなまち(男性 70 歳)

自然(海、山)を市民みんなで大切に守るまち(女性 63 歳)

豊かな自然と街並みとが調和したまち(女性 80 歳)

自然環境を生かした観光地として、市民に愛されるまち(男性 37 歳)

地球環境にやさしく、自然豊かなまち(男性 41 歳)

自然環境を残しながら訪れる人に安らぎを与えることができるまち
(男性 40 歳)

自然豊かで、市民が気持ち豊かに暮らせるまち(男性 38 歳)

市民一人一人が、キレイな伊東を愛する心を持つまち(女性 46 歳)

歴史・文化の振興

歴史を活用した文化、芸術を身近に感じられるまち(女性 43 歳)

観光の振興

観光立市として多様な観光シーズ(素材)が提供できるまち(男性 66 歳)

観光市として国内外に誇れるまち(男性 74 歳)

観光客が増加し、市内経済が活性化されたまち(女性 43 歳)

市民も観光客も気持ちよく買い物ができるまち(男性 73 歳)

日本一の情報発信観光都市(男性 33 歳)

市民同士が協力し合って観光客を増やす取組を行うまち(女性 68 歳)

地域の催し物(祭典・花火大会など)の魅力を高め、外遊客が多く集まり、地元の人を楽しむことができるまち(女性 69 歳)

観光客で賑わい、雇用が確保され、若い人が暮らしたい、暮らしやすいと思うまち(女性 31 歳)

観光産業、IT 産業等が増え、若年層の定住率が高まるまち(男性 68 歳)

市民が皆、観光大使である気持ちを持ち、観光客をもてなすまち
(女性 62 歳)

観光都市の魅力を高めることを市民と行政とが一緒になって考えるまち(男性 70 歳)

転入者や観光客を優しく受け入れるまち(女性 37 歳)

駅周辺や観光施設に賑わいがあり、多くの人が集うまち(男性 41 歳)

観光産業と多種多様な産業間が連携を持ち、経済成長していくまち
(男性 41 歳)
自然豊かな観光地として、何度でも訪れたいまち(男性 41 歳)
観光客が何度でも訪れたいまち(男性 41 歳) (女性 40 歳)
市民が皆、観光宣伝マンである気持ちを持ち、観光客をもてなすまち
(男性 53 歳)

企業誘致の推進

自然環境を守り、環境にやさしい活動を営む企業が増えていくまち
(女性 65 歳)
若者が働いてみたいくなるような魅力のある企業や雇用環境があるまち
(男性 63 歳) (男性 57 歳) (男性 51 歳) (女性 30 歳) (男性 36 歳) (男性 32 歳) (男性 33 歳)
観光産業、IT 産業等が増え、若年層の定住率が高まるまち(男性 68 歳)
企業誘致が積極的に行われ、市民の所得が潤うまち(38 歳)
企業誘致が積極的に行われ、市民の雇用の場が拡大していくまち
(女性 23 歳)

商業の振興

(駅前を中心とした)商店街に多くの人が行き交うまち(女性 72 歳)
街並みに多くの人が行き交うまち(男性 36 歳)
店舗の魅力が高まり、移住民が増えていくまち(男性 89 歳)
若者が働いてみたいくなるような魅力のある企業や雇用環境があるまち
(男性 63 歳) (男性 57 歳) (男性 51 歳) (女性 30 歳) (男性 36 歳) (男性 32 歳) (男性 33 歳)
若者が魅力を感じる雇用の場が増え、定住していくまち(女性 61 歳)
学ぶ場、働く場があり、若い居住者が増えていくまち(女性 56 歳)
観光客で賑わい、雇用が確保され、若い人が暮らしたい、暮らしやすいと思うまち(女性 31 歳)
魅力のある商店が並び、活気にあふれ、歩いているだけで面白くなる街並みのあるまち(男性 82 歳)
企業誘致が積極的に行われ、市民の雇用の場が拡大していくまち
(女性 23 歳)
中心市街地に多くの人が集うまち(男性 46 歳)
駅周辺や観光施設に賑わいがあり、多くの人が集うまち(男性 41 歳)
雇用が確保され、安心して定住できるまち(男性 28 歳)
観光産業と多種多様な産業間が連携を持ち、経済成長していくまち
(男性 41 歳)

若者が魅力を感じる街並みや雇用環境があるまち

(男性 33 歳) (女性 53 歳) (女性 30 歳) (女性 45 歳)

就学の場合、雇用や住宅が確保され、将来を担う子供たちが魅力を感じられるまち(女性 43 歳)

中心市街地の商店街に多くの人が行き交うまち(女性 60 歳)

農林水産業の振興

地産地消の推進を中心に、自給自足の促進が図られるまち(男性 40 歳)

市民との協働の推進

まちづくりに関心を持つ若い人が増えていくまち(女性 31 歳)

近所同士に、優しく支え合うコミュニティが広がるまち(男性 88 歳)

移住者と住民とが手を組んでまちづくりを考えていくまち(男性 33 歳)

市民同士が協力し合って観光客を増やす取組を行うまち(女性 68 歳)

地域の催し物(祭典・花火大会など)の魅力を高め、外遊客が多く集まり、地元の人を楽しむことができるまち(女性 69 歳)

観光都市の魅力を高めることを市民と行政とが一緒になって考えるまち(男性 70 歳)

市の財政状況を考慮しながら、市民と行政が一体となって課題に取り組み、考えていくまち(男性 42 歳)

市民と行政とが一体となり、まちづくりに取り組むまち(男性 40 歳)

消費生活

市民も観光客も気持ちよく買い物ができるまち(男性 73 歳)

定住促進

医療・交通が充実し、他の地域からの移住者が住みたいと思うまち
(女性 68 歳)

移住者がオープンに交流ができるまち(男性 67 歳)

別荘分譲地の移住者にとっても住みよい環境のあるまち(男性 61 歳)

転入者を優しく受け入れるまち(女性 83 歳) (女性 61 歳)

多くの市民が住みたくなる、訪れたいまち(男性 61 歳)

転入者や観光客を優しく受け入れるまち(女性 37 歳)

広報・広聴・情報公開の充実

住民に開かれた市政が行われるまち(男性 73 歳)

将来像に対するコメント

自然は守りつつ共生の立場で(男性 60 歳)

「やすらぎ」から「活気・元気」の転換へ(男性 67 歳)

現在の都市像に、改革や教育等の 8K を取り込んだもの(男性 35 歳)

『自然を楽しめ、文化度の高いちょっと便利な田舎』の現イメージに、「機能的」な要素も加えて欲しい(女性 58 歳)

観光施策よりも、市民が安心して住め生活出来るまちづくりを中心に考えるべき
スローシティ I T O (スロートラベル・スローフーズ・スロースクール・スローホ
スピタル・スローリビング・スローマネー)(男性 78 歳)

現在の将来像のうち、「やすらぎ」はプラスイメージのはずなのに、高齢化イメ
ージもつきまってくるので気になる。(男性 46 歳)

「にぎやかさ」があって「元気でいられる」まちを加えて欲しい。(男性 29 歳)

「誇れるまち」・「愛せるまち」を加えて欲しい(男性 43 歳)

「やすらぎ」だけでなく「活力」や「にぎわい」を取り入れた将来像を(男性 54 歳)

お客様の考えは年々変化するので「住みたい、訪れたい」を 10 年後の目標には
しない方が良い。(男性 30 歳)

「やすらぎのまち」とは伊東市が目指す「まち」か疑問(男性 49 歳)

「やすらぎのまち」は少し静的すぎる。「活力あふれるまち」が必要(男性 35 歳)

活気に溢れ、元気がでるような表現も加えてはどうか(男性 53 歳)

現在の将来都市像では穏やかさは感じるが、活気が感じられない(女性 49 歳)

「自然豊かな」に変わる表現を期待(男性 48 歳)

「キラメキのまち」・「心ときめくまち」。景気が落ち込んでいる中、将来像に希
望や夢を織り込んで良いのではないのでしょうか(男性 52 歳)

全く新しく方向性を打ち出すより、今の良さや進めていることを大切にしていけば
良い。(女性 37 歳)

自然環境の整備を進め「自然豊かな」をさらに強固なものに(男性 28 歳)

「住みたい」よりも「住みやすい」という将来像を(女性 57 歳)

住みやすい また来たくなる 自然の美しい 生活のしやすいまち(女性 51 歳)

楽しめるまち・楽しいまち(女性 35 歳)

その他、市に対する意見・要望など

地域医療対策の充実

市民病院の充実(女性 53 歳)

医師や看護師の充実。出産から子育て支援まで出来る病院、よその地域からも信頼を寄せてくるような医療施設を希望(女性 74 歳)

医療は箱物ばかり。中身を充実してください(女性 72 歳)

医療の充実(特に小児科)(女性 44 歳)

クリニックビル(複数のクリニックが入って構成)の建設(女性 58 歳)

医療機関の整備を進めていく必要がある(男性 38 歳)

企業の誘致に併せ、医療の充実を図るために大学病院の誘致と看護学校などの医療関係の学校誘致も行ったらどうか。(男性 37 歳)

市民病院を始め医療体制の充実(男性 33 歳)

市民病院の建設により医療の充実は期待されるが、土日祝祭日における専門的な当番医(眼科・歯科・耳鼻科など)もお願いしたい(男性 41 歳)

温泉を活かし、健康面で安心して受診できる医療施設の充実を希望(女性 50 歳)

医療の充実。特に産科の充実。(女性 45 歳)

出産緊急時の医療の充実(女性 33 歳)

出産できる病院を増やす。(女性 49 歳)

健康づくりの支援

温泉をつかったプールで高齢者の為の市民プールを作るべき(女性 58 歳)

温泉を活かし、健康面で安心して受診できる医療施設の充実を希望(女性 50 歳)

高齢者福祉の充実

県・市営の老人施設の増設(男性 77 歳)

高齢者・障害者の医療補助を受けやすくしてほしい。(女性 31 歳)

子供達がのびのびできる場所や高齢者が活動できる場所を増やしてほしい(女性 40 歳)

子供には遊べる環境を。老人には医療費の軽減を。(女性 50 歳)

駅などでのベビーカー、車イスの貸出等(どこでも返却できる)(女性 35 歳)

障害者福祉の充実

働けるのに働く場のない障害者の為の政策も必要(女性 56 歳)

高齢者・障害者の医療補助を受けやすくしてほしい。(女性 31 歳)

駅などでのベビーカー、車イスの貸出等(どこでも返却できる)(女性 35 歳)

出産・子育て支援の充実

子供を遊ばせる公園を作ってください(女性 41 歳)
医療費を中学卒業まで無料(女性 36 歳)
保育園を増やして欲しい(女性 39 歳)
子供を産む施設が少ない(女性 50 歳)
10 年後、市を支える子供達への支援が少な過ぎる。特に、医療・教育・公園の充実など(女性 37 歳)
子供達がのびのびできる場所や高齢者が活動できる場所を増やしてほしい(女性 40 歳)
子供の医療費の助成(無料対象)の年齢を義務教育まで引き上げる(女性 44 歳)
次の世代を担う子供達の為に、公立保育園の存続、学校給食の実現を図って欲しい。
(女性 50 歳)
子供の為、地域の為の公園の整備(女性 53 歳)
小学生までの医療費無料(女性 38 歳)
出産緊急時の医療の充実(女性 33 歳)
出産できる病院を増やす。(女性 49 歳)
保育園を増やし共働きの若い世帯が安心して伊東市住めるようにする。(女性 49 歳)
子供には遊べる環境を。老人には医療費の軽減を。(女性 50 歳)
子供の手当てに対する支援の充実(女性 38 歳)
駅などでのベビーカー、車イスの貸出等(どこでも返却できる)(女性 35 歳)

社会保障制度の充実と円滑化

低所得者のための市営住宅などをさらに充実させ、入居しやすい条件に変更して欲しい。(男性 37 歳)
共働きの夫婦に対する市営住宅の優先入居(女性 38 歳)

消防・救急体制の強化

老人介護施設から病院への救急車搬送のうち、緊急でないものに対しては有料化して欲しい。(男性 31 歳)

学校教育環境の整備

中学校の給食実施(女性 24 歳) (女性 43 歳)
子供が勉強が出来るような施設や場所の確保(男性 39 歳)

地域安全活動の充実

交通標識の充実を希望(男性 62 歳)
街に青色の防犯灯や監視カメラの設置(女性 65 歳)
交通安全対策をもっと進めていただきたい(男性 75 歳)
市民の交通マナーの向上(男性 66 歳)
歩道から横切れないようフェンスの設置を希望(男性 35 歳)
交通量の少ない暗いような横断歩道は横断中に歩行者にライトを照らす機能をつけて欲しい。(男性 31 歳)
夏の海水浴シーズンの客引きはイメージが悪く、交通安全上良くない。(男性 42 歳)

雨水などの総合治水対策の強化

別荘地の道路、生活排水、雨水処理対策が全くされていない(男性 61 歳)
年に 21 回の河川の清掃は高齢者や障害者にとって負担が大きすぎる。専門業者に頼んで欲しい。(女性 76 歳)

ごみ対策の充実

ゴミの回収回数を増やして欲しい。(男性 67 歳)
ゴミ処理の民営化(男性 62 歳)
別荘地における道路、水道、ゴミ等の生活基盤整備(女性 70 歳)

住環境の整備

就労環境や住環境を整備してもらいたい。(男性 26 歳)

都市景観の形成

箱根のような看板等規制を厳しくして欲しい(男性 70 歳)
伊東駅トイレの改築(女性 65 歳)
伊東駅周辺の再開発(男性 66 歳)
駅周辺の整備(男性 73 歳)
観光地としての街並の整備(広告、看板等の統一化)(男性 73 歳)
各個の家の屋根、外壁を自然にマッチさせるような規則を作って欲しい(女性 80 歳)
バス路線の景観整備(最近、梅の木平がきれいになりましたね)(女性 67 歳)
伊東駅・駅前の modernize(男性)
伊東駅の周辺をにぎやかに。(女性 40 歳)

ヤオハン跡地に市の出張所、図書館、物産館などの建設(女性 58 歳)
宇佐美旧道を魅力的にし、バイパスを素道りしていく車を減らす。(女性 49 歳)
駅舎の建替(男性 70 歳)
駅舎の景観を湯の町花の町らしく。(男性 60 歳)
温泉地であることを活かした町を作って欲しい(男性 23 歳)
駅前再開発の実施(女性 44 歳)
駅前ロータリーの多目的活用(女性 37 歳)
セブンイレブン前の空き地の有効利用(女性 37 歳)
伊東駅周辺の整備(女性 33 歳)

交通体系の充実

中(小)型シャトルバスの市内運行(男性 67 歳)
交通網の整備(男性 60 歳)
車の運転をしなくなった者を対象にしたコミュニティバス(生活路線バス)などの運行(女性 68 歳)
日常生活における交通網の整備(女性 76 歳)
交通網の利便性向上を希望(女性 60 歳)
バス・鉄道などの公共交通の便を増やす。(女性 59 歳)
別荘地のバス運行(男性 67 歳)
電車の本数を増やしてもらいたい(女性 77 歳)
観光振興や災害対策として道路・鉄道の整備が必要ではないか。(男性 31 歳)
公共交通機関の乗り継ぎの利便性を高めて欲しい。(女性 43 歳)

道路網の整備

大室山手前ロードの整備(男性 74 歳)
歩道確保 例 猪戸通り(男性 77 歳)
市街地の整備にかたよらない道路整備に力をいれたい(男性 66 歳)
初めて伊東に来た人に、わかりやすい信号機の名称(例 中大見口をオルゴール館前)(女性 62 歳)
135Rの歩道整備(女性 62 歳)
別荘地の道路、生活排水、雨水処理対策が全くされていない(男性 61 歳)
宇佐美から伊東へ入る道路沿いをもっときれいにしたい(男性 62 歳)
市街区域の道路整備(男性 67 歳)
別荘地における道路、水道、ゴミ等の生活基盤整備(女性 70 歳)
高速道路の建設(男性 62 歳)

歩道の整備が行き届いている所とそうでないところの差が激しい。(女性 24 歳)
子供が安全に通学できる歩道等をもっと充実させてほしい(男性 39 歳)
観光振興や災害対策として道路・鉄道の整備が必要ではないか。(男性 31 歳)

環境にやさしい地域づくり

環境保全対策の具現化をより積極的にしていく必要があり(女性 61 歳)
自然環境が素晴らしいことを更にアピールしたい。(男性 46 歳)
市全体で何らかのテーマに則した環境デザインが必要(男性 32 歳)
住宅、工事等ですぐに木を切る業者に指導して欲しい。(女性 64 歳)

下水道の整備

別荘地の道路、生活排水、雨水処理対策が全くされていない(男性 61 歳)
別荘地における道路、水道、ゴミ等の生活基盤整備(女性 70 歳)
宇佐美地区の下水道整備を希望(生活排水が川から海へ流している。悪臭もあり。)
(女性 37 歳)

生涯学習活動の推進

団塊世代のコミュニケーションの場を増やしてほしい(女性 65 歳)
図書館の充実(広くて明るく利用しやすい設備)(女性 35 歳)
レクリエーション施設の整備(女性 23 歳)

市民スポーツ活動の支援

スポーツ支援の強化(市内の高校が甲子園に出場出来るぐらいの強豪にする。)
(女性 31 歳)
アトラクション施設の建設希望(男性 38 歳)
体育施設の年末・年始の開放(男性)
一年中泳げる市営プールの設置(女性 49 歳)
スポーツ施設の充実(総合運動場やプール施設の設立)(女性 35 歳)
大人数に対応できる多目的会議場やスポーツ施設等を整備して欲しい。(女性 57 歳)
他県からも学校、団体等の利用をしてもらえるような宿泊施設のある総合スポーツセンター建設(男性 39 歳)

歴史・文化の振興

文化遺産を整備してPRを進めて欲しい。(男性 60 歳)

観光の振興

桜並木と大室山さくら里を結んだ桜パノラマロードの整備と拡充(男性 62 歳)
夏の海岸駐車場は全て終日 100 円にして湘南との差別化をする(男性 62 歳)
例えば沼津の市場食堂の様な集中施設や雨天の集客施設やサイクリング道路の建設等(男性 66 歳)
観光案内所のスタッフの人材育成(男性 67 歳)
日本一気候良く凶悪犯もなく、新鮮な魚、温泉をもっと積極的に P R する(男性 89 歳)
宿泊施設の価格面の改正(利用しやすい様に)(女性 56 歳)
宿泊施設の低料金、高サービスを希望(女性 44 歳)
観光客が雨でも楽しめる施設を作って欲しい。(女性 68 歳)
観光産業に力を入れて雇用を促進して欲しい。(女性 31 歳)
海洋公園の早期完成推進(男性 67 歳)
アトラクション施設の建設希望(男性 38 歳)
物見遊山の観光から体験観光へ(女性 62 歳)
宇佐美の砂浜の保全(女性 49 歳)
観光や名産の PR に個性的なキャラクター人形を作ってアピールしては(女性 65 歳)
伊東の温泉、海、川、山、湖等の自然を生かした観光対策(男性 70 歳)
一時的な観光イベントやお祭りをするより、じっくり良さを味わえるものを
(女性 64 歳)
市役所の C I (コーポレートアイデンティティ(Corporate Identity)。企業がもつ特徴や理念を体系的に整理し、簡潔に表したもの。)。観光課にはマクロ的でアグレッシブな活動を望む。プロのプランナー、コーディネーターが必要(女性 69 歳)
川奈(小室山)にも足湯を作ってもらいたい。(女性 61 歳)
早朝に温泉に入れたり、おいしい魚が食べられたりできる観光施設を。(男性 37 歳)
目玉になるような観光施設が欲しい(女性 38 歳)
早朝から営業している観光施設(食事処を含む)を望む。(女性 37 歳)
観光施設に通年の市民割引があると嬉しい。(女性 37 歳)
大規模な温泉施設を希望(男性 35 歳)
伊東に来る観光客が一番初めに目に入る宇佐美海岸沿いでイベントを多く開催したらどうか。(男性 26 歳)
観光を環境、市民の生活の共存を盛り込んだものしたら良いと思います。(女性 35 歳)
観光客向けのメール会員をつくり、会員特典(サービス)を配信する。(女性)
観光施設の駐車場の充実(男性 42 歳)
日帰りの温泉施設の充実(男性 42 歳)
夏の海水浴シーズンの客引きはイメージが悪く、交通安全上良くない。(男性 42 歳)
砂浜の環境美化、整備を希望(男性 42 歳)
温泉の PR 強化(男性 38 歳)

温泉施設の市民向けサービスの強化(男性 38 歳)
宿泊施設の料金が低い。もう少しリーズナブルに。(男性 33 歳)
観光に力をいれている割には施設が少ない。今ある施設をもっと充実して欲しい。
(女性 39 歳)
観光パスポートの発行(ポイントを集め、点数に応じて伊東の特産物をプレゼント)(女性 49 歳)
海・山など自然の中での体験施設の整備(女性 49 歳)
集客施設(テーマパーク、バラ園など)の整備(女性 53 歳)
料金が安く、広く楽しめる温泉施設が欲しい。(女性 53 歳)
観光施設周辺のバリアフリー(女性 35 歳)
伊東港の観光的利用策を考えてください。(女性 50 歳)
雨天時に楽しめる観光施設の充実(女性 33 歳)
市民、観光客が共に遊べる施設の建設(女性 41 歳)
日帰りのお客さんが喜ぶような物、家族が楽しめるような場所が欲しい。(女性 52 歳)
按針祭の花火大会をもっと全国に広めたほうがいい。(女性 41 歳)
海岸線沿いに駐車場が少ない。(女性 41 歳)

企業誘致の推進

観光温泉文化都市にマッチする企業の誘致を。(女性 65 歳)
廃業ホテルへの企業誘致、廃店舗の活性化(男性 77 歳)
職場、大学、専門学校等の誘致(女性 76 歳)
観光関係の専門学校や教育関係の企業誘致(女性 59 歳)
保養所、美術館跡地を安く提供して、薬品健康食品などの企業を誘致する(男性 62 歳)
観光保養都市の路線を継承しつつ、若者が定着しやすいよう企業や大学の誘致を目指してほしい。(男性 41 歳)
企業誘致による財源の確保(男性 33 歳)

商業の振興

廃業ホテルへの企業誘致、廃店舗の活性化(男性 77 歳)
若者が働ける就労場所の確保(男性 63 歳)
農業はもちろん商業・工業の面に力をいれていただきたい(女性 61 歳)
ホテル業だけでなく若者の働ける場所を作って欲しい。(女性 68 歳)
古本・雑貨・古物などの屋台がある街並み(男性 82 歳)
就労環境や住環境を整備してもらいたい。(男性 26 歳)
空きテナントの活用策強化(男性 28 歳)

空き店舗対策を強化して欲しい。(男性 26 歳)

中小企業の育成のため、大型店舗の出店規制を強化して欲しい。(女性 60 歳)

朝市などで有名にしたらどうか。(女性 49 歳)

農林水産業の振興

農業はもちろん商業・工業の面に力をいれたい(女性 61 歳)

自給自足に向けた取り組みは、伊豆半島全域で役割分担をしながら連携していくことが必要(男性 40 歳)

市民との協働の推進

地域の次世代リーダーの育成が必要(男性 33 歳)

食べ物による町おこし(B級グルメ)(男性 33 歳)

市民活動の場がもっと充実しても良いのではないかと思う。(男性 37 歳)

子供の為、地域の為の公園の整備(女性 53 歳)

広報・広聴・情報公開の充実

伊東市の地上デジタル化対策について、広報してほしい。(男性 71 歳)

地域情報化の推進

別荘地に関し、自然を保護しつつ、ライフライン、光ケーブルなどの通信網の整備を進めて欲しい(男性 46 歳)

計画的な行政運営

競輪はやめるべき。(男性 61 歳)

意味のない行事はやめるべき(男性 61 歳)

稲取観光協会の渡辺事務局長のような、外部人材を入れてもいいのではないのでしょうか(女性 43 歳)

上下水道、バス等の公共機関等、地域に直結する施策を行う(男性 61 歳)

住む地域に関係なく、平等な行政サービスが受けられるようにして欲しい(男性 48 歳)

第三セクター事業の充実(女性 38 歳)

現在の 15 行政区を 5 つ位に統合し、学区、消防等も含め地域を合理的に運営すべき(男性 77 歳)

今の総合計画のなかでまだ達成していないものを洗い出し、今後の計画の重点課題としていけばいいのではないか。10 年後も変わらないものを根幹に、変わっていくものに臨機応変に対応できる計画が必要(男性 40 歳)

住む地域に関係なく、平等な行政サービスが受けられるようにして欲しい(女性 50 歳)

信頼のある人材管理・育成

伊豆市のように職員採用試験の年齢制限を大幅に拡大したらどうか。(男性 28 歳)

財政健全化の推進

駐車場などの公共的施設が共有で利用出来ると誠によいと思います(女性 69 歳)

公の施設の建て直し。(女性 60 歳)

住民税の見直し(均等割 vs 所得割)均等割が安すぎる 受益者負担(男性)

有料駐車場の拡充(男性 44 歳)

老朽化が進む公の施設の建替え(女性 55 歳)

広域行政の推進

伊豆は 1 つと見、考え、トータルで各市町と協力し、全ての活性化を図るべき(男性)

その他

陸運局の熱海又は伊東出張所の開設(男性 77 歳)

